



# 給食ふぁいと

ホームページ <http://www.oita-kenkyu.jp>

広報紙「おおいた 給食ふぁいと」スローガン

ふりそぞぐ あいじょういっぱい いつもげんきな とよのしょくいく

[編集] 広報紙「おおいた 給食ふぁいと」編集委員会 (大分県学校栄養士研究会、公益財団法人大分県学校給食会)

[発行] 公益財団法人大分県学校給食会 〒870-0844 大分県大分市古国府字内山1334の3 TEL 097-543-5121(代表) FAX 097-545-2264(代表)

第13回

## 食育推進全国大会 in おおいた

平成30年  
6月23・24日



詳細は、7ページに掲載しています！



第13回 食育推進全国大会 in おおいた .....	P1
就任のごあいさつ 大分県学校栄養士研究会 会長 佐藤 由美子 .....	P2
就任のごあいさつ (公財) 大分県学校給食会 理事長 木津 博文 .....	P3
わくわく学校訪問 竹田市立直入小学校 .....	P4・5
ランチタイム 豊後大野市西部学校給食共同調理場 .....	P6
給食現場から★つぶやき 豊後大野市立三重中学校 主任学校栄養職員 玉田 理恵 .....	P6
第13回 食育推進全国大会 in おおいたの様子 .....	P7
地場産物活用推進委員会開発品の紹介、(公財) 大分県学校給食会平成30年度行事予定 .....	P8



## 就任のごあいさつ

大分県学校栄養士研究会

会長 佐藤 由美子 (大分市立鶴崎小学校 校長)

この度、会長を務めさせていただくことになりました大分市立鶴崎小学校の佐藤由美子です。前任の河野会長に引き続き、よろしくお願ひいたします。私自身ずっと【給食】や【食育】にこだわり続けてきましたので、この役目をさせていただくことを心からうれしく思い、関係者の皆さまと共に子どもたちの健やかな成長のために頑張っております。

さて、皆さんはご自身の【初めての給食】の献立を覚えていらっしゃるでしょうか？ 私は小学校2年生から給食が始まりましたが、初日の献立は「カレー」でした。まだ米飯給食ではなかったのでパン食でしたが…家のカレーの味と違うなあと感じたことを覚えています。そして2日目にレーズンの入った「卵サラダ」が出ました。生まれて初めてのメニューで衝撃を受けました。何十年前のことなのに、こんなにしっかり覚えているのは、おいしん坊だからでしょうか？ 以来ずっと学校給食を食べ続け、さまざまな献立や食材に出会い、先生や友だち、教え子たちと過ごした【給食の時間】を、その味とともに鮮やかに思い出します。それほど、給食というのは人の脳や心に影響を与えるものなのでしょう。

子どもたちは、毎日の給食をととても楽しみにしています。元気いっぱい、学習や運動に取り組めるのも、栄養と愛情たっぷりのおいしい給食のおかげと感謝しております。どの学校でも、学力・体力の向上、豊かな心育てに、一生懸命取り組んでいますが、その基礎となるのが、毎日口にする食べ物であり食環境だと、つくづく感じています。

私の勤務する鶴崎小学校では、重点目標の1つに【元気よく頑張りぬくために、基本的な生活習慣を整え、運動が好きな子の育成～早寝・早起き・朝ごはん＆朝ウランチ】を掲げ、ことあるごとに「食べることの大切さ」を伝えていますが、朝ごはんを食べてくる子がなかなか100%になりません。「食べてきた」と答えても、その内容が充実しているか、気になるところです。もちろん朝ごはんと夕ごはんは家で食べるものであり、学校の問題ではないのかもしれませんが、子どもたちの将来にわたる心身の健康を考えれば、これまで以上に学校が家庭に積極的にアプローチして連携を図ることは喫緊の課題だと考えます。

その意味からも、安心・安全な食材で作られた、栄養バランスのとれた温かい給食を食べることには、午後の活動のためのエネルギー摂取を超えた多様な価値が存在します。「栄養バランス」「旬の食材」「ふるさとを愛する心」「世界の食文化を知る」「準備から片づけまで協力して行う」「食事のマナー」「感謝の気持ち」…「なぜ食べるのか」「どう食べるのか」等、様々なことに気づかせる大切な時間です。

大分県学校栄養士研究会では、学校給食に関わる学校栄養職員・栄養教諭等が、子どもたちの食生活の向上のため、学校給食の充実、食育の推進、家庭・地域への働きかけなど、熱心に研究・活動を行っていますが、私自身共に学びながら、夢に向かってチャレンジする子どもたちを育てていきたいと思ひます。微力ではありますが、精一杯努めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。







## 就任のごあいさつ

公益財団法人 大分県学校給食会

理事長 木津 博文

この度、理事長として学校給食会で勤務することになりました。微力ながら、全力で職務に当たる所存です。若杉前理事長をはじめ、歴代理事長同様どうぞよろしくお願いいたします。

就任の数日前、大分銀行ドームが歓声に包まれました。欧州の強豪イタリアを相手にすばらしい戦いを見せた日本代表。プライドをかけた選手たちの攻防に、敵味方関係なく惜しめない拍手を送る大観衆2万6千名もまた素晴らしい観客でした。

さらには、開催準備が進む今秋の「おおいた大茶会」。全国から多くのお客様が本県を訪れ、きっと県内各地で郷土料理など心のこもったおもてなしが繰り広げられることでしょう。そして来年はラグビーワールドカップ大分大会と、これから本県では楽しみなビッグイベントが目白押しです。こうしたスポーツや芸術・文化の交流が、未来を担う児童生徒たちにとって、食べることとトレーニングや健康との関わり、ふるさとに脈々と息づく豊かな食文化などを学ぶ機会になることを願っています。

さて、本会では昨年度も各種講習会や展示会などを計画的に開催し、学校給食の普及充実を行ってきました。県学校栄養士研究会に共催をいただき11月に開催した第8回学校給食フェアでは、あいにくの雨天にも関わらず、約450名もの皆さまにご来場いただきました。

昭和59年から続く恒例の学校給食料理教室は、県内16校（18回）と2団体、計20回開催しました。初めての開催となった由布市立塚原小学校では地場産物のブリ・ちりめん・かぼす等を使用した献立に挑戦しました。20名を超える児童・保護者が楽しそうに調理する様子が印象的だったと伺っています。県内各地で参加した子どもたちからも「自分が作ったサラダを美味しいと言ってくれてうれしかった」などの感想が寄せられ、食や料理に関心をもってもらえる良い機会になったと実感しました。

本年度は、これらの主催事業に加え、6月23日・24日に大分市で開催された第13回食育推進全国大会にもブースを開設しました。今回は東京都学校給食会のご協力で、献立レプリカを展示し学校給食の変遷を紹介したり、食育ゲームをしたりするなど、楽しみながら学べるコーナーを提供しました。特に若い世代の方々に食の大切さを感じていただけたのなら幸いです。

また、昨年度から事務局の組織改革にも取り組んでいます。県内4地域をそれぞれ職員が受け持つ「ブロック担当制」や、活動目標や具体的取組の見える化を目指した「経営計画づくり」など、新しい試みも進めています。取組の定着や目に見える成果には、まだまだ時間を要しますが、これらを通して目標達成に努めていきます。

毎日の学校給食が、安全・安心で、美味しく楽しいものとなるよう、大分県並びに県・市町村教育委員会、学校給食実施校、共同調理場、栄養教諭及び学校栄養職員等、学校法人ほか関係団体、保護者、取引先各社の皆様方とスクラムを組みながら活動してまいります。これからもご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。



# わくわく学校訪問

このコーナーは、食育に取り組んでいる各学校の様子を紹介します。



## 第27回 竹田市立 直入小学校

校長 田川 勝樹  
栄養教諭 足立 英子

本校は竹田市の北東部に位置し、児童数91名の小規模校です。周りを久住の山に囲まれ、日本一の炭酸泉「長湯温泉」があり、子どもたちは自然環境と人々のぬくもりにつつまれて生活しています。

平成28、29年度には、大分県学校保健会・大分県学校給食会から指定を受け健康教育の研究を行いました。児童の生涯にわたる健康で安全な生活と豊かな人生の基盤となり得る健康教育を直入の地域の強みを生かしながら行いました。研究主題を「進んで健康づくりに取り組む子どもの育成～地域とつながる食育を通して～」に設定し、研究実践に取り組みました。今回は各取り組みの一部を紹介します。



### 進んで健康づくりに取り組む子どもの育成 ～地域とつながる食育を通して～

○食に関する授業の展開の工夫…生活科・総合的な学習・家庭科を中心に全教科・全領域で食に関する6つの視点（食の重要性・心身の健康・食品を選ぶ力・感謝の心・社会性・食文化）のいずれかを位置づけた授業を展開しました。あわせて、直入小授業スタイルをもとに、学習の見通しを持たせるユニバーサルデザインの視点やペア・グループ活動で思いを伝え合ったり、考えを深めあったりする場の設定などの工夫も行いました。



#### 1年生 生活科：給食調理場へいこう

「いただきます、ごちそうさま」は、調理場、生産者、食材に対して感謝の気持ちをこめていうことが大切だということを、見学や体験したことを思い出しながら話し合うことにより気づきました。

生産者の畑に行き、にんじんを収穫して、洗って、調理場へ届けてくれました。生活科で育てた大豆で、きな粉や豆腐、また小豆でぜんざいなどを作りました。



#### 2年生 学級活動：しっかりうちをだそう

生活科で育てた冬野菜で、しっかりうちをだすための野菜たっぷりだんご汁を地域の方と作りました。きゅうりで、のり巻きを作りました。



#### 3年生 総合的な学習の時間：野菜名人になろう

地域の方に教わりながら野菜を育て、自分たちで考えてピーマンの肉詰めを作りました。





**4年生 総合的な学習の時間：給食をかげで支えている大豆にズームイン**

大豆を育てたり、調べたりしながらきれいな人でも食べられるメニューの開発をしました。給食にも登場。

大豆バーグ



**学級活動：朝ごはんを食べよう**

朝ごはんの学習をした後に、みそ名人から朝ごはん作りとしてみそ玉、おにぎり、目玉焼きを教わりました。



**5年生 総合的な学習の時間：「地産地消」を考えよう  
家庭科：食べて元気に**

お米作りを地域の方としました。収穫したお米と、4年生の時に仕込んだみそで実習を行いました。和食名人に来ていただき、「だし」について学びました。



**6年生 総合的な学習の時間：発見！直入の「食」**

直入の食について、調べ、学び、どう伝えていくか話し合いながらすてきなリーフレットやポスター・新聞などを作りました。個人新聞は全PTA家庭へ配布、ポスターやリーフレットは町内のお店や観光案内所で観光客へ配布してもらい、「どじょう」や「温泉糖」について発信しました。



**給食指導**

食事のマナーに課題がある実態から「はし名人になろう」集会を行いました。



**直入小うちカフェ**

土曜日授業等がある日に保護者対象にうちカフェを実施しました。

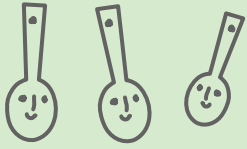


◇まとめ◇

子どもが楽しく学べる“食”という素材を通し、直入小授業スタイルで友だちと探求し伝え合う活動を仕組むことで、学びの姿や食への関心の高まりなどの成長がありました。給食時間や、マナーについてのたくさんの課題が改善され、感謝の気持ちがこもった「いただきます」がランチルームに響くようになりました。今後も家庭・地域と協力しながら子どもたちが意欲を持って、健康づくりを行えるように学校での取り組みを続けていきたいと思ひます。

いただきます





# ランチタイム

豊後大野市  
西部学校  
給食共同調理場



## ♪ ☆食にトライ☆ ♪

市内全ての小中学校と給食を配達する幼稚園に栄養教諭等が訪問し、子どもたちの実態や発達段階に応じた食に関する指導を、給食を教材として活用しながら、計画的に行っています。

小学6年生の「食にトライ」の授業では、主食・主菜・副菜・汁物を組み合わせた1食の給食献立を考えました。クラスで考えた献立は、実際に給食に登場します。12の受配校(園)があるので、実施後には、他校からメニューを考えた6年生に向けて、たくさん感想が届きます。



清小6年5(ファイブ)メニュー:清川小の6年生が考えた主食・主菜・副菜・汁物をそろえた献立。クラス5人で考えた、5つのパンの食べ方が楽しめるメニューです。  
①そのまま②チキンカツをはさんで③かみかみサラダをはさんで④スープに浸して⑤牛乳と共に

## ♪ ☆調理員さんの心がこもった給食☆ ♪

スープに入れるハートや星形のお野菜や、中学3年生のお楽しみバイキング給食など、調理員さんたちはいつも、子どもたちのことを考えて、手間をおしまず、心を込めて給食を作っています。



ハッピー野菜を作る調理員さん



中学3年生お楽しみバイキング給食



## ♪ ☆地元出身和食料理人平田修治さんを招いて(豊肥地区の取組)☆ ♪

地元の食材を活用した和食の給食献立を共同開発して給食で提供しました。追い鰹のみそ汁は「格別においしかった!」と好評でした。また、平田さんを招いて、和食とだしの授業を行いました。



平田修治さん監修の和食給食:ごはん、鶏肉の幽庵焼き~ゆずの香り~、ツナと野菜のなばっぴーのうまみ和え、冠地鶏つみれのふるさと汁  
汁は、昆布とかつおでひいただしを使います。さらに、最後に追い鰹をして深みと香りをプラスします。



和食とだしの食育授業:プロの包丁さばきや、だしのおいしさを体感しました。



# 給食現場から ★ つぶやき



豊後大野市には、三重と西部学校給食共同調理場の2つの調理場があり、市内の幼稚園(6園)小学校(11校)中学校(7校)に給食(約2800食)を配送しています。

豊後大野市は、豊かな自然に恵まれた土地で、たくさんの農産物が作られています。2つの調理場では、月に1度『ふるさとメニュー』の日を設け、市内産の旬の食材を使用した献立を実施しています。使用した食材については、おたよりを作成し、各校に配布しています。5月は、なばっぴーパンを献立にとり入れ、しいたけについて説明をしました。

平成23年度から毎年1回、市内養豚業者の方から豚肉を寄贈していただき、翌年から生産者さんとの交流会を1月の学校給食週間に合わせて行っています。豚はきれい好きで衛生面に気を配っていることなど、豚を飼育する上での苦労話を子どもたちは熱心に聞いていました。そして、普段の給食では食べられないような大きな「とんかつ」に子どもも大人も大満足だったということです。

また、市の特産物である椎茸を使ってオリジナルドレッシングを開発した生産者さんからもドレッシングを寄贈していただき、交流会を行いました。開発にいたるまでの苦労や工夫、しいたけをもっとおいしく食べてもらいたいという熱い思いを話していただきました。しいたけドレッシングを使用したサラダは、「しいたけが苦手な子も食べられた」と、とても好評だったようです。

このような生産者さんとの出会いにより子どもたちが、「食べ物には生産者さんの思いが詰まっていること」を知り、「私たちは動植物の命を頂いて生きている」ということを感じ、食を大切に心が育っていくのだと思います。私も前任者の取り組みを引き継ぎ、生産者と子どもたちみんなが、元気になるような生産者交流会を行っていききたいと思います。

豊後大野市立三重中学校 主任学校栄養職員 玉田 理恵



「ふるさとメニュー」の5月のおたより なばっぴーパン



1 百枝小学校にて、養豚業者さんとの交流会



2 メニューは、麦ごはんの上に大きなトンカツ・カレー・フルーツヨーグルト・牛乳です。



3 「豚肉最高! 養豚業者さんありがとうございます!」



4 菅尾小学校にて交流会「しいたけには体が健康になる栄養が含まれています。豊後大野市のしいたけを食べて元氣モリになってくださいね。」



# 第13回 食育推進全国大会 in おおいた

平成30年6月23、24日に「第13回 食育推進全国大会 in おおいた」が開催されました。

この大会は平成18年から実施されており、農林水産省（第11回大会までは内閣府）が毎年、開催都市と共催で実施しています。今大会テーマである「みんなでかたろう 食育のすすめ～うまい！楽しい！元気な大分～」のもと、様々なブースで「食」についての展示や参加型ゲームなどの催しがあり、たくさんの来場者で賑わっていました。大分県学校栄養士研究会、(公財)大分県学校給食会からも、ブースを出展したので、紹介します。

## (公社) 全国学校栄養士協議会 (大分県学校栄養士研究会)



食品カードを黄・赤・緑3つの食品群に分けるゲームをしました。全問正解者には、3色の食品が印刷された「金メダル」を差しあげました。また、栄養教諭がバランスのとれた食品の摂り方の工夫についてお話ししました。



手作りの自動販売機から出てくる好みのドリンクにはどのくらいの砂糖が入っているかな？栄養教諭が実際の砂糖の量を示し、好ましい飲み方についてお話ししました。来場者は気づかないうちに摂っている砂糖の量がたくさんあることにびっくりしていました。



## (公財) 大分県学校給食会、都道府県学校給食会



### 豊の魚クイズ～目指せ！お魚名人～



#### 学校給食年代別レプリカの展示

子どもたちからは「昔はこんな給食だったんだ!」、年配の方からは「なつかしいなあ～」という声！親子三代で見ていただけました!

選んだお寿司の原魚を当てるゲームです！子どもも大人も真剣に魚を探していました！お魚名人がたくさん誕生しました！



お祝いの行事食等に使う赤飯などを展示しました。

#### アルファ化赤飯、ふちっとモチ玄米の紹介

ゲームに正解したら、景品！ガチャガチャを回すと「お寿司消しゴム」が出てきます！



第14回食育推進全国大会は2019年6月29、30日に「山梨県」で開催されます！

# 平成28・29年度 地場産物活用推進委員会開発品のご紹介

平成28・29年度地場産物活用推進委員会において、大分県産かぼすを使用した「かぼすマーマレード1kg」「大分うまれのかぼすジャム10g」、大分県産小麦を使用した「すいとん1kg」の計3品を開発しました。

学校給食関係者と地元生産者及び加工業者等と協議・検討を重ね、とてもおいしく、現場で使用しやすい商品になりました。大分県産の原材料を使用した開発品をぜひご利用下さい。

## 地場産物活用推進委員会開発品

**かぼす  
マーマレード**  
(大分県産)



1kg

**大分うまれの  
かぼすジャム**



10g

**すいとん**  
(大分県産小麦粉使用)



1kg

## 地場産物活用推進委員会開発品ができるまで

### 平成28年度

計3回委員会を開催。協議を重ね、開発品目を決定しました！



### 平成29年度

計5回委員会を開催。配合や包材などを検討し、3品の開発品を完成させました！



製造工場の視察も行い、衛生管理状況等を確認しました

## (公財) 大分県学校給食会 平成30年度行事予定

月	期日	行事名	会場
4	4	学校給食用パン加工及び炊飯委託工場指定証交付式並びに衛生管理講習会	大分県学校給食会
	12	平成30年度第2学期分学校給食用冷凍食品選定会予備審査会	福岡県学校給食会
	17	学校給食料理教室講師委嘱式及び第1回事務打合せ	大分県学校給食会
5	11	大分県学校給食会 会計監査	大分県学校給食会
	17	平成30年度第2学期分学校給食用冷凍食品選定会合同選定会	福岡県学校給食会
	18	大分県学校給食会 監事監査	大分県学校給食会
	24	大分県学校給食会 第1回理事会	大分県学校給食会
29	平成30年度学校給食九州ブロック研究協議会	ホテルウエルビューかごしま	
6	6	大分県学校給食会 物資選定委員会	大分県学校給食会
	11	大分県学校給食会 役員等候補選出委員会、定時評議員会	大分県学校給食会
	12	大分県学校給食会 第2回理事会	大分県学校給食会
	21	第1回全給連定例理事会	東京ガーデンパレス
	22	第1回全給連定例総会	東京ガーデンパレス
	23	第13回食育推進全国大会(24日まで)	J.COM ホルトホール大分等
7	26	大分県学校給食衛生管理研修会	正庁ホール
	13	全給連県給食会施設視察	埼玉県学校給食会
	19	全給連初任者研修会(20日まで)	東京都学校給食会
	23	中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県学校給食会
8	2	第59回全国学校栄養教諭・学校栄養職員研究大会(3日まで)	広島県広島国際会議場
	8	九州各県学校給食会職員研修会(9日まで)	大分県学校給食会
	10	学校給食に関する夏期講習会、大分県学校給食会物資展示会	大分市
	23	平成30年度第3学期分学校給食用冷凍食品選定会予備審査会	佐賀県学校給食会
9	下旬	夏期衛生管理講習会	大分県学校給食会
	14	全給連視察研修 工場見学会	アルファード株式会社
	20	平成30年度第3学期分学校給食用冷凍食品選定会合同選定会	福岡県学校給食会
	26	全給連実務(衛生管理)担当者研修会(27日まで)	東京都学校給食会

月	期日	行事名	会場
9	未定	大分県魚食普及調理講習会(仮称)	大分県学校給食会
10	23	全給連事務局長・課長クラスセミナー(24日まで)	東京都学校給食会
	未定	大分県学校給食会物資選定委員会	大分県学校給食会
未定	中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県学校給食会	
11	1	おおいた教育の日推進大会	竹田市
	6	大分県食育指導者研修会	正庁ホール
	10	第9回学校給食フェア	大分県学校給食会
	14	全給連経営者セミナー(15日まで)	東京ガーデンパレス
	中旬	九州各県学校給食会食品検査連絡会議	鹿児島県学校給食会
	29	第69回全国学校給食研究協議大会(30日まで)	兵庫県神戸芸術センター等
未定	平成31年度第1学期分学校給食用冷凍食品選定会予備審査会	長崎県学校給食会	
12	初旬	学校給食米飯調理講習会	大分県学校給食会
	11	大分県学校栄養士研究発表会	正庁ホール
	中旬	大分県学校給食優良学校等表彰選考委員会	大分市
	未定	中国・九州地区物資共同購入会議	沖縄県学校給食会
	未定	平成31年度第1学期分学校給食用冷凍食品選定会合同選定会	福岡県学校給食会
1	24	大分県学校給食振興大会(大分県食育実践研修会)	正庁ホール
	未定	大分県学校給食会物資選定委員会	大分県学校給食会
	22	第2回全給連定例理事会・総会	東京ガーデンパレス
	下旬	大分県学校給食会 第3回理事会	大分県学校給食会
2	下旬	大分県学校給食会 臨時評議員会	大分県学校給食会
	未定	九州各県学校給食会ブロック会議	大分県
	未定	中国・九州地区学校給食会運営会議	鹿児島県
	未定	中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県学校給食会
3	未定	九州地区物資共同購入会議	福岡県学校給食会
	中旬	学校給食用パン加工・炊飯委託工場選定委員会	大分県学校給食会

## おおいた給食ふあいと 編集委員会



・大分市立鶴崎小学校	校長	佐藤 由美子	・九重町学校給食センター	栄養教諭	上田 美穂
・大分市立大在小学校	栄養教諭	岩根 明美	・中津市学校給食本耶馬溪共同調理場	主任学校栄養職員	伏下 美恵
・臼杵市野津学校給食センター	栄養教諭	森 真知子	・公益財団法人大分県学校給食会	主任	堀切 志保
・豊後高田市学校給食センター	栄養教諭	山崎 佳代子	・公益財団法人大分県学校給食会	食育アドバイザー	佐藤 啓子